

# 平成 28 年度 第2回 飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会

## 議 事 録

日時：平成 28 年 9 月 30 日（金）

14：15～15：30

場所：飛島村役場 2 階 第 3 会議室

### 1. 開会

#### ○事務局

定刻になりましたので、ただいまから平成 28 年度第 2 回飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会を始めさせていただきます。わたくし、事務局を務めさせていただきます、企画課の佐野でございます。よろしくお願いします。

会議に先立ちまして、当法定協議会会長の飛島村長から開会のごあいさつを申し上げます。

#### ○久野会長（飛島村長）

##### 【開会挨拶】

本日は、ご多用のところ飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会にご出席賜り厚くお礼申し上げます。

当事業の推進につきましては、格別のご指導とご鞭撻を賜っておりますこと、委員の皆様には、重ねて感謝申し上げます。

今回は、飛島公共交通バス利用実績の報告後、蟹江線のダイヤ見直し、海南病院通院支援タクシーの増便対応、バスロケーションシステムの導入対応についてご議論いただきたく存じます。これらの議案につきましては、去る 8 月 17 日に開催いたしましたバス検討委員会において、委員の皆様方の合意を得ている案件となっております。

当協議会によるバス事業は、多数の皆様にご利用いただけるよう常に事業の見直し、改善を行っていくことが大切であると思っております。

皆様方の専門性のご経験をもとに、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申しあげ、簡単ではございますが、開会のごあいさつとさせていただきます。

#### ○事務局

ありがとうございました。

それでは、資料の確認をさせていただきます。本日の資料は、事前に送付させて頂いておりますが、会議次第の下段一覧にあります議案第 1～3 号、資料 1 となります。

当協議会は、協議会会議運営規程に基づき会議録を開示させていただきますのでよろしくお願いいたします。

なお、本日は、定数の過半数を超える委員のご出席を頂いておりますので、協議会設置要綱に定める会議としての成立要件を満たしておりますことを申し添えます。

以降の進行は、座長伊豆原先生お願いいたします。

#### ○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

こんにちは。天候が悪く、それに伴い体調も気になる状況です。

蟹江線は、第1回でも報告しましたが、昨年度は15%の伸び、大変うれしい状況です。今年も昨年を上回る状況です。うれしい限りです。検討委員会で議論いただいて、バスロケの導入など、良い方向の内容を協議できました。その結果を報告し、よい仕組みにしていきたい。忌憚のないご意見を頂戴したい。

次に、議事録署名人を選任させていただく。偕行会リハビリテーション病院事務部長の澤田様と三重交通株式会社桑名営業所所長の西山様を選任させていただきます。

## 2. 報告事項

### (1) 飛島公共交通バス利用実績について

#### ○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

それでは、「2. 報告事項」の「(1) 飛島公共交通バス利用実績」について、事務局からの報告をお願いします。

#### ○事務局

##### 資料説明

#### ○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

ありがとうございました。8月までの実績です。ご質問等ありますか。

蟹江線の利用は増加しています。心配なのは、朝は一杯ではないか、積み残しが心配です。これについては、データをとって対応を考えていくことが必要かと思います。

名港線については、2%の減少は高速道路の通過で着席が必要。2%ぐらいなら、あまり変化がないと理解して、これまで満杯だったので、様子を見ようと思います。

海南病院通院支援タクシーは、いたしかゆしの点があります。通院目的なので、利用が減れば、患者が減ることなので、良いこと。病院以外の利用も認めているので、利用がどうなっているのか、チェックできると良いです。

自分としては、このように理解していますが、皆さんからはどうか。特に意見がないようなので、次の議事に移ります。

## 3. 議事

### ●議案第1号 蟹江線のダイヤ見直しについて

#### ○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

事務局の報告をお願いします。

#### ○事務局

##### 資料説明

#### ○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

ありがとうございました。蟹江線のダイヤ変更です。遅れを対応したい。専門学校の時刻に合わせて、先の便を早めます。また、近鉄蟹江駅から臨海部に直行する便を、村内3箇所に停

車させて、利用の分散を図る。名港線については、蟹江線との接続を改善させるという提案です。ご意見等いかがでしょうか。

○塚崎委員代理（愛知県振興部交通対策課）

2点確認したい。利用者の広報周知について、いつからはじめるか。また、車内のアナウンスによる案内について説明があったがその他の対応はどうか。

○事務局

バス停での周知を行う。また、広報を通して、時刻表を全戸配布します。さらに、11月の産業祭りの際に、バス事業のブースを設け、パネルを作成して周知します。

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

ご質問についてよろしいか。ありがとうございます。

運転手への確認はしています。運転手の労働条件にも影響します。そのため、運転手との事前確認を頂いた。

議決事項ですので、賛成いただけますか。

< 異議なし >

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

ありがとうございます。ダイヤの変更について、全員一致で承認いただいたものとします。

●議案第2号 海南病院通院支援タクシーの増便対応について

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

資料説明をお願いします。

○事務局

資料説明

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

ありがとうございました。帰りの便の増便です。利用者からのご要望です。6便をセットする提案です。ご意見等ありますか。

○古橋委員（中部運輸局愛知運輸支局）

第1号議案では1月に対応します。その対応に併せるのがよいのか、また、早く見直しできるなら、早めるのか。届け出を受け付けるだけなので、さほど手続きは難しくないと思います。

○事務局

できるだけ早く対応したいので、11月1日付での見直しをお願いしたい。

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

11月1日での対応とします。

○小西委員代理（名古屋市住宅都市局）

利用される方法としては、やはり4、5便が多いのか。

○事務局

診療方法が変わり診察が長引くと聞いており、3時では帰れない、遅い時間の利用が多いため、6便をセットしました。

○塚崎委員代理（愛知県振興部交通対策課）

利用者からの要望があったのはいつぐらいからか。利用者が減っているので気になりました。

○事務局

行きだけ使って帰りを使っていない方もおりました。要望は、第1回法定協議会の前にありました。

○小川委員（飛島村区長会長）

海南病院は、駐車場が整備され有料になった。昔は無料だったが、その影響もあるのではないか。違法駐車をして車を止めていた人が、有料ということでタクシーを要望するということもあるのではないか。

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

利用環境の変化について、ヒアリングなり、何かチェックをしてほしい。

○澤田委員（偕行会リハビリテーション病院）

違法駐車を排除するために有料とした。一定の時間が経過すれば、また無料にすると聞いています。

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

モラルの問題ですね。外部環境の変化と利用状況を確認いただくと良いですね。

議決事項ですので、賛成いただけますか。よろしいでしょうか。

< 異議なし >

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

ありがとうございます。全員の承認をいただいたとします。

近鉄タクシーさんには、お手数ですが、できるだけ早い段階での申請をお願いします。

●議案第3号 バスロケーションシステムの導入対応について

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

資料説明をお願いします。

○事務局  
資料説明

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

ありがとうございました。内容は2つです。バスロケとＩＣカードについて。説明があったように、バスロケはダイヤ更新時期にあわせて導入したい。ＩＣカードは、車両を導入して7年、もろもろ考えると車両更新時期に考えようと判断したもの。

これについていかがか。

○牧野委員（愛知県海部建設事務所）

スマホを利用される方は良いが、その他への対応はどうか。

○事務局

スマホを利用されないのは高齢者だと思うが、村に問い合わせいただければ、ＰＣにて運行状況を確認できるため、電話で回答できます。

11月の産業祭りでもシステムを紹介したいと考えています。

○牧野委員（愛知県海部建設事務所）

ＩＣカードの経費として、後方処理必要経費分担については、どのようなものか。

自分がり二モで対応した際に、高額の負担金を請求されたことがあります。これら費用について研究すべきと思います。

○事務局

後方処理必要経費分担は、システムの導入に係る経費です。負担金の詳細についてはわかりません。

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

マナカやトイカなどのシステム・ネットワークの参加で負担金が発生すると聞いたことがあります。研究しておくべきことです。

○古橋委員（中部運輸局愛知運輸支局）

地域公共交通確保維持改善事業補助金について、昨年度までは利用可能でした。今年から、空港、観光地、多言語化に伴うもののみに変更した経緯があります。この補助金は、毎年変更するものですので、数年後に補助対象になるのか、確認しておくが良いです。

コミュニティバスで、ＩＣカードを導入したところとしては、豊田市のおいでんバスがあります。名鉄バス、豊栄バス、豊田市の3者で対応しました。

飛島村では、三重交通のシステムを利用するのであれば、高額な負担は生じないのではないかと。車両の持ち分が、三重交通と飛島村のどちらになるかでも影響します。他を参考にして導入すると良いと思います。

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

補助金の扱いなど指摘の通り愛知運輸支局に随時確認すると良いと思う。

○小西委員代理（名古屋市住宅都市局）

バスロケの導入費用は、法定協議会の予算で対応するのか、村の予算ですか。

○事務局

法定協議会の予算の枠内で処理したい。現状、燃料費が上昇していないなど、執行残があるため、その予算をあてたい。補正予算を行う予定はありません。

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

予算管理について、事業費の捻出よろしくお願いします。

いわゆるスマホをお持ちでない方について、高齢者でもお持ちする人が増えてきたが、老人会などでは、役場に問い合わせれば運行状況が確認できる旨、紹介いただけると良いですね。区長会長には、そうした紹介もしていただくとありがたいです。

議決事項ですので、確認します。よろしいでしょうか。

< 異議なし >

○伊豆原座長（愛知工業大学客員教授）

ありがとうございます。全員の承認をいただいたとします。

用意された議案は以上です。その他について、事務局からお願いします。

#### 4. その他

○事務局

本日協議いただいたことについて、1月の導入等に向けて進めます

次に、協議会の次回開催は3月頃を予定します。事前にお知らせします。

事務局からは以上です。委員の皆様方から、その他ございますか。

無いようなのでこれで本日の法定協議会を閉会させていただきます。

#### 5. 閉会

○事務局

以上で飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会を終了します。ありがとうございました。

なお、お帰りの際には、くれぐれも交通事故に気をつけてお帰りくださるようお願いいたします。本日はありがとうございました。

以上

会議の経過を記載して、その相違ないことを証明するため、ここに署名する。

会長      久 野 時 男

座長      伊 豆 原 浩 二

委員      澤 田 昭 宏

委員      西 山 明 寛